

福岡県



SDGs推進フォーラム

With **Rethink PROJECT**

「地域共創が生み出す福岡の未来～ローカルSDGsの実践～」



2026年2月5日(木) 13:00～17:00 (12:30開場)

JR博多シティ 10階 大会議室



| 主催 | 福岡県 | 共催 | 西日本新聞社 | 協賛 | **Rethink PROJECT**

| 後援 | 地方創生SDGs官民連携プラットフォーム 福岡市

13:00~14:10 第I部 ▶ オープニング・トークセッション

- オープニング | オープニングアクト(SDGsステージ) / 主催者挨拶
- トークセッション | 第一線で活躍する社会起業家によるトークセッション
✍ 田口一成氏 × 石山アンジュ氏 × 古賀正博氏 [モデレーター]



<休憩>

14:20~15:30 第II部 ▶ 事例研究

- 講演 | 「SDGsの先の未来へ、日本発ソーシャル・ビジネス」
✍ 一般社団法人ユヌス・ジャパン 代表理事 岡田昌治氏
- パネルディスカッション | 「多様なステークホルダーと実践するリビングラボ」
✍ 木村篤信氏 × 濱野昌志氏 × 片田江由佳氏 × 原口唯氏 [モデレーター]

<休憩>

15:40~17:00 第III部 ▶ ワークショップ

- 日常生活で抱く素朴な疑問「なんでなんで」を起点とする双方向型ワークショップ

■ 第I部 オープニング・トークセッション

#社会起業家 #地域共創 #シェアリングエコノミー

■ オープニングアクト SDGsステージ ♪ まこパーティと3代目チームメイト

大牟田市を拠点に活動するまこパーティさん。地元の小中学生とともにSDGsをテーマとしたステージを披露！

■ 主催者挨拶 福岡県知事 服部 誠太郎 (ビデオメッセージ)

■ トークセッション | 「ソーシャルビジネスの実践に向けて～社会課題の捉え方や解決に向けたアプローチ～」 50min.

ねらい▶ 第一線で活躍する社会起業家とともに、社会課題の本質と地域共創による持続可能な社会づくりのヒントを探る

株式会社ボードレス・ジャパン 代表取締役CEO 田口一成氏



Speaker

1980年福岡県生まれ。早稲田大学在学中に米国へビジネス留学。卒業後、(株)ミスミを経て25歳でボードレス・ジャパンを創業。ソーシャルビジネスの先駆者として国内外で注目を集め、2020年には「カンプリア宮殿」に出演。著書『9割の社会問題はビジネスで解決できる』はベストセラーに。TEDx講演の再生回数は110万回を超える。

一般社団法人シェアリングエコノミー協会 代表理事 石山アンジュ氏

1989年生まれ。「シェア(共有)」の概念に親しみながら育つ。シェアリングエコノミーを通じた新しいライフスタイルを提案する活動を行うほか、政府と民間の架け橋として規制緩和や政策推進にも従事。2018年ミレニアル世代のシンクタンク一般社団法人Public Meets Innovation設立。「真相報道バンキシャ!」、KBC「アサデス」レギュラーコメンテーター等に出演。2012年国際基督教大学(ICU)卒。新卒で(株)リクルート入社、その後(株)クラウドワークスを経て現職。著書に「シェアライフ-新しい社会の新しい生き方-」、新著に「多拠点ライフ-分散する生き方-」。



Speaker

一般社団法人福岡県中小企業経営者協会連合会 専務理事 古賀正博氏

1969年生まれ。大牟田市出身。Panasonicグループで約20年人事業務に携わる。その後、福岡・九州の活性化をミッションに複数の経済団体の運営に携わり、地場企業の経営支援や地域の若手人材育成事業などを手掛ける。中学・高校・大学そして社会人まで世代、セクターを超えた社会連携教育のプロデュースを数々行い、現在もインターンシップやプロジェクトベースラーニングなどのプログラムを継続実施中。また複数の大学で講師を行う。



Moderator

講演 | 「SDGsの先の未来へ、日本発ソーシャル・ビジネス」

25min.

✍ 一般社団法人ユヌス・ジャパン 代表理事 岡田 昌治 氏

ねらい▶ 第 I 部のトークセッションを踏まえ、日本におけるソーシャル・ビジネスの広がり可能性を知る

岡田氏プロフィール

1979年3月東京大学法学部卒業後、電電公社に入社。NTTグループ、特に米国子会社のNTTアメリカ(NY)、インターネット・ビジネスのNTT-Xなどにおいて、国際法務を中心に幅広く国際ビジネスを担当。在米中の1985年ワシントン大学経営学修士号MBA取得、1993年ニューヨーク州弁護士資格取得。2001年NTT退職後、2002年より九州大学法科大学院にて「契約実務」「インターネットと法」「国際企業法務」等の講座を担当、知的財産本部において産学官連携の推進に携わる。2008年よりノーベル平和賞受賞者のムハマド・ユヌス博士とソーシャル・ビジネス推進のための国内外のプロジェクトを担当。2019年一般社団法人ユヌス・ジャパン 代表理事就任。



MEMO

パネルディスカッション | 「多様なステークホルダーと実践するリビングラボ」

40min.

ねらい▶ 「リビングラボ」の手法や可能性に触れ、多様なステークホルダーの共創を価値創出につなげるためには何が必要なのか 議論する

パネリスト紹介

一般社団法人日本リビングラボネットワーク 代表理事 木村 篤信 氏



一般社団法人日本リビングラボネットワーク 代表理事 / 地域創生Coデザイン研究所
ポリフォニックパートナー / 東京理科大学 客員准教授

どんな人でも可能性が発揮できる社会の実現をめざして、地域現場での当事者との共創や自治体ウェルビーイング政策伴走、地域と企業の共創に取り組んでいる。産官学民が役割を超えて共創して、自分たちごととして都市/地域をつくる(リビングラボ)アプローチで、日本の政策、ビジネス、コミュニティをアップデートしていく実践・研究に従事。主な書籍に、「2030年の情報通信技術生活者の未来像」、「はじめてのリビングラボ」など。

西日本高速道路株式会社

事業開発本部 地域共創戦略担当部長
兼九州支社地域共創担当部長

濱野 昌志 氏



九州大学客員准教授、総務省地域力創造アドバイザー

前職の佐賀高速道路事務所長時代、管内のスマートIC開通を契機に「開通がゴールでなく、まちづくりのスタート」と唱え、その後、高速道路会社初の「地域共創職」に就く。「リビングラボ」による市民共創活動をはじめ、SAPA起点での地域送客サービス「旅っちゃ」など、複数の地域と共創活動を実践中。

福岡地域戦略推進協議会 部会統括・総合調整ディレクター 片田江 由佳 氏



東京理科大学大学院理工学研究科建築学専攻修了。株式会社産学連携機構九州(アイランドシティ・アーバンデザインセンター)、公益財団法人福岡アジア都市研究所を経て、2020年に独立。キャリア一貫して、産学官民の共創によるまちづくりを推進。2017年より福岡地域戦略推進協議会(FDC)に参画。特に長期戦略策定、公共政策と連動した事業化支援、市民とともに社会課題の解決を試みるリビングラボの設計・実践に従事。著書に『シビックプライド2ー都市と市民のかかわりをデザインする』(シビックプライド研究会編著・2015年)。

モデレーター紹介

株式会社YOUUI 代表取締役 原口 唯 氏



1986年生まれ糸島市育ち。NPO・自治体・企業と協働し、住民参加や共創を通じて地域課題の可視化と解決を支援している。複数人を対象としたコーチング(システムコーチング)基盤とした関係性アプローチとデザイン思考を統合し、多様な立場の人が対話と創造に参加できる場づくりを専門とする。九州大学ではアントレプレナーシップ教育も担当し、社会変革の担い手育成に取り組む。

■ ソーシャルビジネスとは？

ソーシャルビジネスの概念や歴史、日本のソーシャルビジネスの特徴などについて、詳しく解説されています

株式会社ボーダレス・ジャパンHP ▶



■ リビングラボとは？

リビングラボへの期待や日本のリビングラボについて、分かりやすく解説されています

一般社団法人日本リビングラボネットワークHP ▶



SDGs (持続可能な開発目標) とは



SDGs (Sustainable Development Goals) とは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までの達成を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、社会、経済、環境をめぐる広範な課題に統合的に取り組むこととしています。



MEMO

Large empty rectangular area for notes.

福岡県SDGs推進パートナー RAKURA氏からの応援メッセージ

SDGs × 大学生 | プロジェクトの成果発表

- ▶ 福岡県が支援する社会課題解決プロジェクト「継ぐモノがたり」✍️ KBCグループホールディングス株式会社 中間 雄大 氏
- ▶ 「北九州サステナブルフェスタ2025」プロジェクト ✍️ 北九州市立大学地域創生学群 眞鍋 和博 ゼミの皆様

日常生活で抱く素朴な疑問「なんでなんで」を起点とした双方向型ワークショップ

40min.

ねらい▶ 関心のあるテーマを深掘りするとともに、新たなつながりを構築する

関心のある分野ごとに3グループに分かれて、ワークショップを行います

A	ソーシャル Social	このような分野に関心のある方… 働き方、ソーシャルビジネス、公共政策、教育、道徳	●エリア 会場前方
B	インクルーシブ Inclusive	このような分野に関心のある方… 福祉、障がい者雇用、外国人雇用、ダイバーシティ・多様性	●エリア 会場中央
C	ローカル Local	このような分野に関心のある方… 観光、伝統・文化、芸術、郷土、スポーツ、住環境、地域資源、地域活性化	●エリア 会場後方

■ 「なんでなんでプロジェクト」のご紹介

イベント会場などで、素朴な疑問「なんでなんで」を付箋に書いてくれた人にドリンクを無料で提供する出張型カフェの形で展開。県主催FUKUOKA OPEN Lab+[久留米地区]での活動紹介が徐々に評判となり、11月に開催したFUKUOKA OPEN Lab+[北九州地区]の「なんでなんで」カフェでは、約200件の「なんでなんで」が集まりました。

「なんでなんでプロジェクト」は学びの芽育が推進するプロジェクトです。



MEMO

県内企業・団体の皆様のご登録をお待ちしています！



福岡県SDGs登録制度に登録しませんか？

登録事業者数

1,460

(令和8年1月末時点)

福岡県では、地域共創による社会課題の解決を実現するため、SDGsに積極的に取り組む企業や団体のSDGsへの貢献を県が「見える化」する制度である「福岡県SDGs登録制度」への多様な分野や地域からの登録をお待ちしています！

登録料無料

登録は3年間有効
(更新料無料)

いつでも簡単・電子申請！
(県HPから通年受付)

■ 今年度中の登録決定（登録証交付）をご希望の事業者様は **3月6日（金）17時** までにご申請ください [福岡県SDGs登録制度](#) [検索](#)



SDGs QUEST 未来甲子園 九州北部エリア大会 ファイナルセレモニー

福岡県・佐賀県・長崎県の高校生を対象としたSDGsアクションアイデアコンテストです

日時 3月8日（日）13時～16時

会場 福岡県千代合同庁舎（福岡市博多区千代1丁目20-31）

高校生のチャレンジを応援いただける企業・団体の皆様に募集しています（出展・協賛・聴講など）▶



福岡県SDGs推進ポータルサイト **サステナふくおか** 始動!!

… 2025.11.21 サイトオープン …



サイト個人会員
募集中！



企業広告枠



本日は「福岡県SDGs推進フォーラム with Rethink PROJECT」にご来場いただきありがとうございます



来場記念品

- 「ソーシャルビジネス ケース集」一般社団法人ユヌス・ジャパン様 のご提供
- 「SDGsピンバッジ」日本たばこ産業株式会社様 のご提供

私たちはふくおかオープンラボを応援しています！



福岡県では、地域共創による社会課題の解決を実現するため、県内各地域でふくおかオープンラボを開催しています

- Fukuoka City Market
- 株式会社JTB福岡支店
- NPO法人SoELa
- 株式会社オーレックホールディングス
- 里山レモンの会(おとの里山ファーム)
- 有限会社サヤ建設
- 公益社団法人兵庫工業会

● 終了後アンケート回答のお願い ●

今後の企画や運営の参考とするため、簡単なアンケートにご協力をお願いします。右記QRコードからご回答ください(無記名)。



アンケートURL▶ <https://forms.office.com/r/eLCvMQXJd8>

視点を変えれば、 世の中は変わる



Rethink PROJECTは、JTがパートナーの皆さまとともに
行う地域社会への貢献活動です。

私たちは、心みたされるよりよい明日の実現に向けて、
Rethinkをキーワードにこれまでにない視点や考え方を活かしながら、
地域社会の様々な課題に向き合っています。

Rethink PROJECT
オフィシャルサイト

